100 伊勢湾海運株式会社

証券コード:9359



,2026年3月期第2四半期(中間期) 、決算説明資料

2025年11月7日



攻 2026年3月期 第2四半期(中間期) 連結業績

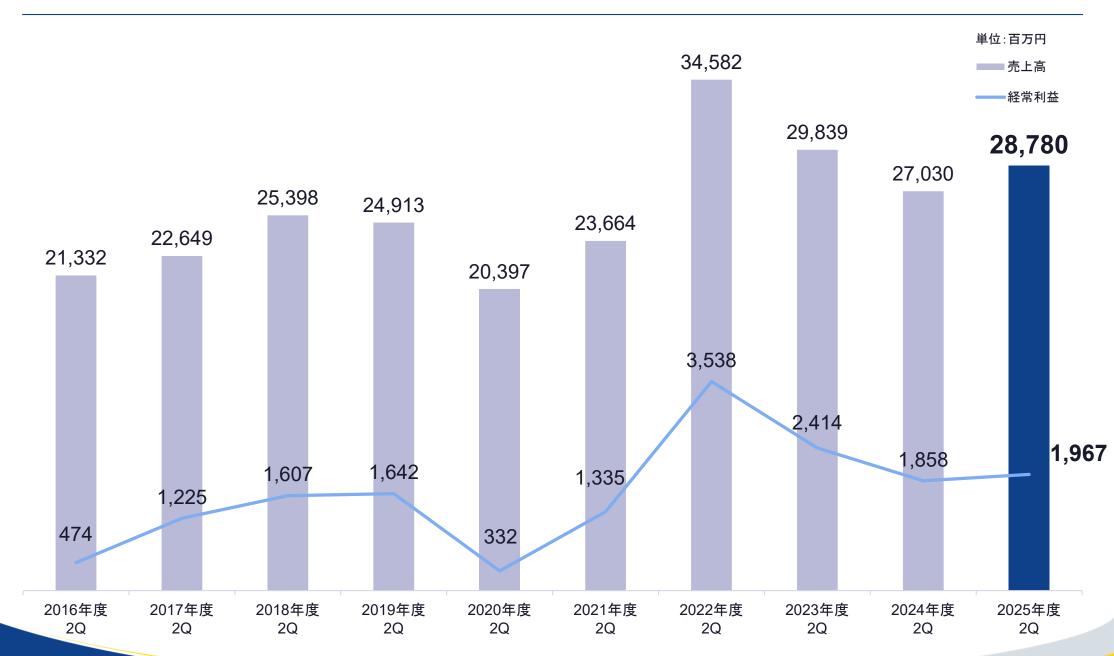
■ 金属加工機の輸出を始めとして鉱産原料の輸入など、輸出入ともに取扱貨物量全般が堅調に推移し、 売上高は前年同期比6.5%増となりました。

	2024年度 2Q	2025年度 2Q		2025年度 通期予想		
	金額(百万円)	金額(百万円)	前年同期比	金額(百万円)	前年同期比	進捗率
売上高	27,030	28,780	6.5%	57,000	2.3%	50.5%
営業利益	1,345	1,841	36.9%	3,350	8.2%	55.0%
経常利益	1,858	1,967	5.9%	3,850	△3.9%	51.1%
親会社株主に帰属する 純利益	1,273	1,177	△7.6%	2,450	△8.0%	48.0%
1株当たり純利益(円)	52.43	48.31	_	100.57	_	_



☆ 連結売上高及び経常利益の推移

四 伊勢湾海運株式会社



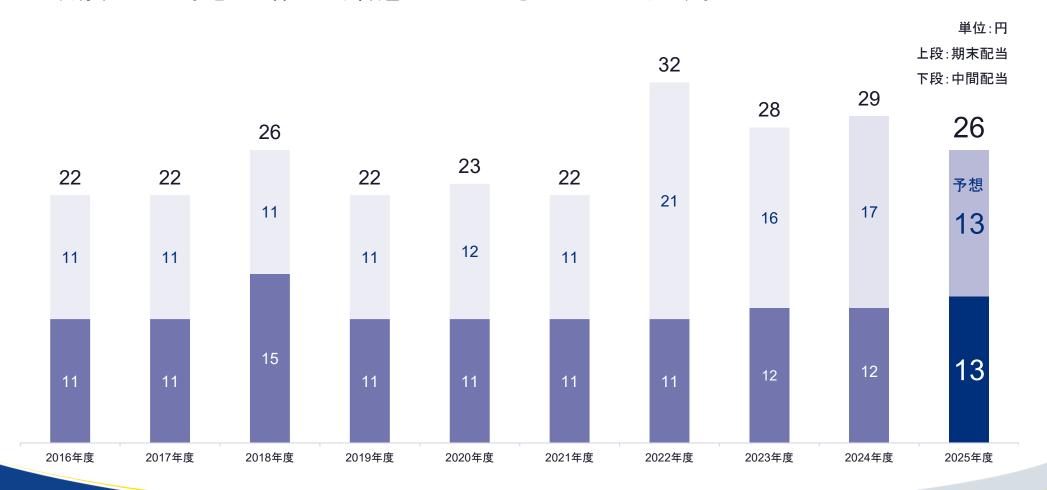


単位:百万円

作業種名	2025年度 2Q	前年同期比	^{単位:自力円} 増減要因	
港湾運送事業			船内荷役料については鉱産原料の	
船内荷役料	3,691	5.7%	取扱いが好調に推移し増加	
はしけ運送料	26	△3.3%	沿岸荷役料については鉱産原料及び	
沿岸荷役料	3,743	12.1%	非鉄金属の取扱いが好調に推移し増加	
その他運輸関連事業				
倉庫保管料	1,818	△5.7%	陸上運送料については金属加工機を	
海上運送料	5,486	△5.4%	始めとした取扱貨物量全般が好調に 推移し増加	
陸上運送料	3,987	16.1%	74世に光火については田々 ひょぎたり の	
附帯作業料	9,788	9.6%	附帯作業料については梱包及び海外の 取扱いが好調に推移し増加	
手数料	237	246.6%		
合計	28,780	6.5%		

🕸 配当金の推移

- 当社の株主の皆様に対する配当は、業績に左右されない株主還元の維持を目指して直近5年間と今後 予想2年間を加えた7年間の平均配当性向とし、その指数については30%を目安として、総合的に勘案して 決定することとしております。
- 当中間配当金は、上記方針に基づき、1株当たり普通配当13円としました。 また、期末配当金予想は1株当たり普通配当13円とさせていただきます。









通期の設備投資予想額

1,409百万円

上期の設備投資内容

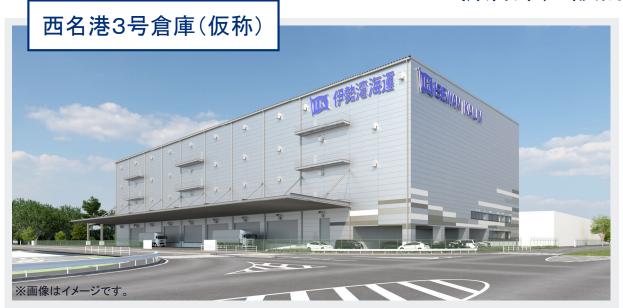
- 施設関連 (各施設リニューアル等)
- 荷役・輸送機器 (クレーン改修等)

下期の設備投資予想

- ▶施設関連(各施設リニューアル等)
- DX関連
- ■荷役・輸送機器 (トラクターヘッド等)



■ 新倉庫建設計画



当社は国内において約 18年ぶりとなる新倉庫建設を 決定し、2026年3月より着工を予定しております。

愛知県飛島村に位置する当社西名港現業所の敷地内に新たに投資総額約70億円をかけて、 西名港3号倉庫(仮称)を建設いたします。

詳しくは下記URL、二次元コードよりご覧いただけます。

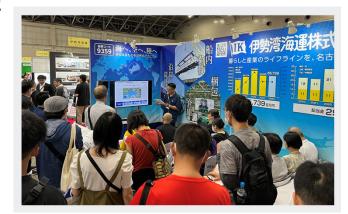
fixed assets info 202508.pdf



■ IR EXPO 2025に出展

当社は昨年に引き続き、9月5日(金)及び6日(土)に名古屋市の吹上ホールにて開催されました「名証IRエキスポ2025」へ出展いたしました。

135社もの企業が参加し、2日間の総来場者数は1万人を突破するなど 過去最高を更新する大盛況の中、当社ブースにも大変多くの投資家、 株主の皆様にお立ち寄りいただきました。



100 伊勢湾海運株式会社

【本資料に関する注意】

本資料には業績予想等の将来に関する記述が含まれておりますが、これらは当社が発表日現在において入手している情報に基づいて作成されたものであり、実際の業績は様々な要因により異なる可能性があります。

【お問い合わせ先】

当社ウェブサイト「お問い合わせフォーム」 https://www.isewan.co.jp/otoiawase/